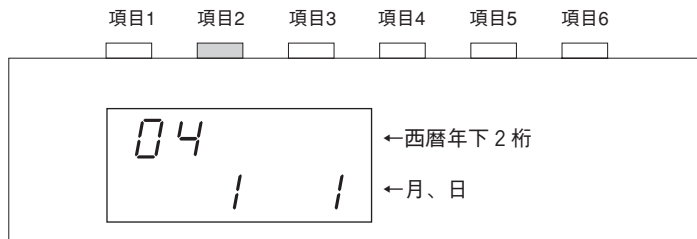


日付・時計の合わせかた

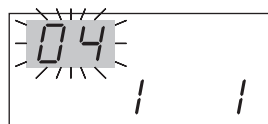
- 1 インクローラー交換用の上蓋を開けます。
- 2 項目2 ボタンを6秒以上押し続けると、ピッと音がします。次にボタンを離すと、西暦年下2桁、月、日が表示されます。



05年3月15日 16:58の設定例

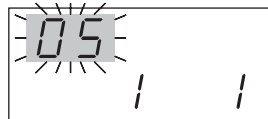
- 3 項目1 ボタン（年ボタン）を押します。
最初にボタンを押した時は、液晶表示・ボタンとも点滅だけです。
2度目に押した時に、+1します。

項目1ボタン
(年ボタン)
点滅



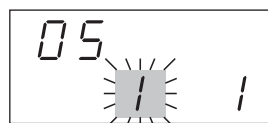
(年が点滅)

- 【注1】西暦年は2014年まで設定可能です。
また2014年の翌年に1994年に戻ります。(94~14を表示)



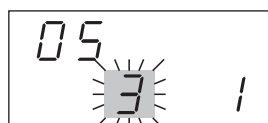
- 4 項目2（月ボタン）を押します。

項目2ボタン
(月ボタン)
点滅



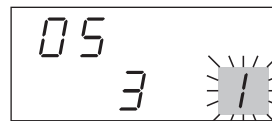
(月が点滅)

項目2 ボタン（月ボタン）を押して月を
“3”に合わせます。



5 項目3ボタン（日ボタン）を押します。

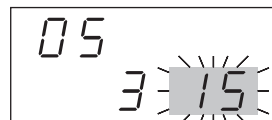
項目3ボタン
(日ボタン)
点滅



(日が点滅)

項目3ボタン（日ボタン）を押して日を“15”に合わせます。

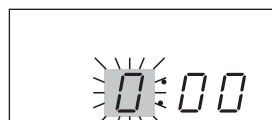
(ボタンを押し続けると早送りします)



6 項目4ボタン（時ボタン）を押します。

表示が時・分にかわります。

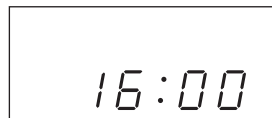
項目4ボタン
(時ボタン)
点滅



(時が点滅)

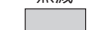
項目4ボタン（時ボタン）を押して時を“16”にします。

(ボタンを押し続けると早送りします)



7 項目5ボタン（分ボタン）を押します。

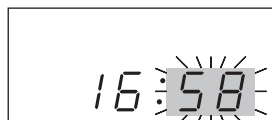
項目5ボタン
(分ボタン)
点滅



(分が点滅)

項目5ボタン（分ボタン）を押して分を“58”にします。

(ボタンを押し続けると早送りします)



8 項目6ボタン（終了ボタン）を押した瞬間に0秒スタートし、アナログ時計の針が設定された時刻に移動します。

【注2】 分を変更しなかった場合は、終了ボタンを押しても0秒リセットされません。

【注3】 時または分を変更した場合のみアナログ時計の針が動きます。

9 上蓋を閉めるとアナログ時計の針が回転し、設定された時刻に移動します。

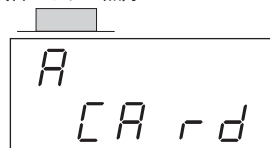
縮日変更のしかた

- 1 インクローラー交換用の上蓋を開けます。
- 2 項目3ボタンを6秒以上押し続けるとピッと音がします。次にボタンを離すと、現在設定されているカードの種類を表示します。



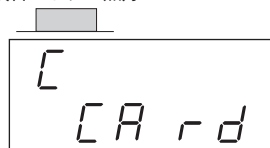
- 3 ● 縮日を31日または15日に変更するときには、項目1ボタンを押します。
 - ・“A CArd”と表示します。
 - ・縮日が31日または、15日に設定されます。

項目1ボタン点灯



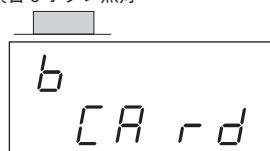
- 縮日を25日または10日に変更するときには、項目2ボタンを押します。
 - ・“C CArd”と表示します。
 - ・縮日が25日または10日に設定されます。

項目2ボタン点灯



- 縮日を20日または5日に変更するときには、項目3ボタンを押します。
 - ・“b CArd”と表示します。
 - ・縮日が20日または5日に設定されます。

項目3ボタン点灯

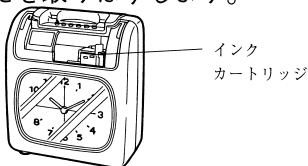


- 4 項目6ボタン（終了ボタン）を押すとカードの種類の表示が消え、設定操作が終了します。

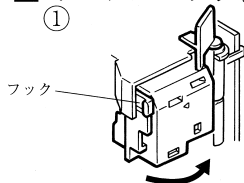
- 5 上蓋を閉めるとアナログ時計の針が回転し、現在時刻に移動します。

インクカートリッジの交換のしかた

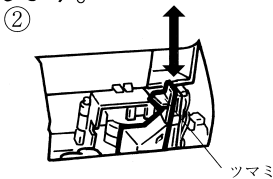
- 1** 溝に硬貨（指）を入れて上ぶたを取りはずします。



- 2** インクカートリッジを交換します。

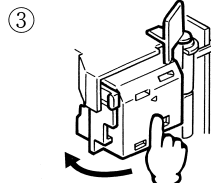


フックを押しながら、ケースに当たるまで手前に引きます。



つまみを持って上に引き抜きます。

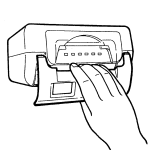
セットするときは、引き抜いたときの角度で奥まで差し込みます。



カチッと音がするまで押します。

!故障の原因になり、エラー表示をする場合がありますので、きちんと装着してください。

- 3** 上ぶたを取り付けます。



上ぶたの両端のヒンジ部をケースの穴に斜め上方から差し込みます。そのままヒンジを支点にし、ふたを取り付けます。

!無理に差し込んでヒンジ部を折らないでください。